

最優秀賞

樫野の人達とトルコの人達と私達

下仁田小学校 六年 岡田 采弓

明治二十三年九月十六日に起きた『エルトゥール号の遭難』について、今まで私は知りませんでした。その事故には、樫野の人達と、トルコの人達との深い関わりがありました。

当時の樫野の人達は、いきなり現れた血だらけのトルコの人達を見て、どう思ったのでしょうか。ふだん見る事など無い光景に戸惑いながらも、助けて手当をしてくれて、トルコの人達は、どのように思ったのでしょうか。樫野の人達の、自身のことには気にせず、トルコの人達のために、大切な食料を与え、手当てをして、純粋に助けたいと思う気持ちと姿勢をすごく尊敬しました。海岸で息がある船員を発見した人の気持ちは、想像してもしきれないものだったと思います。そして、助かった人はもちろん、亡くなってしまった人を丁寧に葬り、遺品を集め、遺族の元に返すという行動は、とても素晴らしいもので、心配している遺族を、どれだけ優しく包んでくれたことかと思っています。

そして、百年の時を経た一九八五年三月十七日。イラン・イラクの戦争中のイラク側の人間の三言に、世界中がふるえあがっていました。日本の政府の救助の力が及ばず、あきらめかけていた時、トルコの飛行機が到着し、日本人を助けに来たのを知り、二百十五人の日本人はどう思ったのでしょうか。政府も、マスコミも、そして現場にいた日本人も、百年前に起きた事件を知らずにいたのに、トルコの人々は、エルトゥール号の重大な事故を覚えていて、トルコの人達はすごいと思いました。こちら側は何も知らないのに、「あの時のことがあったから。」と、恩を百年を経て返す姿を知り、とても嬉しかったです。日本人が知らないだけで、トルコの人達は知っていることに、とても有難く思わずにはいられませんでした。

私がおし、明治二十三年、樫野で、血だらけのトルコの人達を見つけたら、彼らのよ

うに、助けることが出来たのでしょうか。一九八五年のトルコの人々の立場にいたら、自分達だけが戦場に残ることが出来たのか。多分、いや、きっと、当時の人達のようにはしなかったでしょう。今の日本は、けつてきれいな心を持つ人だけがいるとは思いません。私がああ立場だったら、手当てをしても、食事を与えるのをこぼんでいたと思います。口では良いように言っているけど、実際あうと上手く対応できないと思います。そんな私は、当時の樫野の人達の、足下にもおよびません。でも自分を見つめ直して、人のために行動できる力を伸ばしていくよう努力していきます。

私は助けてもらうことが、とても多いです。日常生活に起きるささいなことから、もつと大きなことまで、とても多いです。幼い時、泣きそうになったときになぐさめてくれたこと。忘れ物をしたときに貸してくれたこと。わがままに付き合ってくれたこと。そんな色々な嬉しかったことを、これからも忘れないで、いつか、いろんな人に恩を返しながら、樫野の人達やトルコの人達のように、温かい心を持って、いざという時にたよりになるような人間になりたいと思います。

最優秀作品

人権ポスターの部〈中学校〉
下仁田中学校1年
永井 杏



最優秀賞

言葉の使い方

下仁田中学校 二年 須賀 千晴

「かわいそう。」

この言葉を使ったことがありますか。それはどんなとき、どんな思いで使いましたか。私はこの言葉にすごく大きな思い出があります。私にとつてこの言葉は、言いたくない言葉であり、それと同時に最も言われたくない言葉でもあります。

私は何年か前、クラスで孤立していたときがありました。大好きだった友達も信じていた友達も流されていくかのように私の側から離れていきました。休み時間、一人でイスに座わっていると二人ぼつちなんだ、というさみしさで心がいつぱいになる感覚を今でも覚えています。そのときの私の学校生活は悲しく、辛いものでした。しかし、そんな中でもまっすぐ私と向き合ってくれる数少ない友達と、私は間違っていることはしていないと思う強い気持ちを持って、毎日を過ごしていました。

そんなとき、ある友達が私に向かつて「かわいそうだね。」

と言いました。私は、その言葉を言われてから辛い、悲しいと感じていた学校生活が、怖いと感じるようになりました。私が「かわいそう」という言葉の裏に見たのは「みじめ」という言葉でした。

それからは、私は人の目ばかりを気にするようになりました。自分がみじめだと思われたくなくて強がって、かわいそうだと思われたくなくて笑っていました。しかし、その頃の私は本当にみじめでかわいそうなのは、自分に嘘をつき続ける自分だということにまだ気づけていなかったのです。そんな私には、ずっと心の中に自分だけのルールがありました。二つ目は、決してうつつむかないこと。二つ目は、決して一人にならないうこと。この二つのルールを守れば、かわいそうには見えないと思っていました。そして気づけば、かわいそうだと思われずに生きていました。生きていくことが恥か

しいと思いはじめると、信じられるものがどんどん減って、いつしかすべての言葉が嘘に聞こえて、何を言われてもマイナスにしかとらえられなくなりました。そして、最初に持っていたあの強い気持ちもよく分からなくなっていました。

しかしある日突然、自分は何をやっているのだろうと思い、本当にかわいそうなのは今の自分だと気づきました。そのときには、もう泣くことしか出来ませんでした。今となつては、私に「かわいそう。」と言ったあの友達もきつと、かわいそうと思われのが怖かったのだと思います。自分よりかわいそうな人を見つけることで安心したかつたのだと思います。

私は今、楽しく学校生活を送っています。しかし、たまに心が苦しくなるときがあります。それは昔の私と同じように人の目を気にしすぎている人を見かけたときです。一人にならないようにと無視して笑っている姿はすぐに分かってしまいます。そしてもう一つは悪口を聞いたときです。例えば、それが私の悪口ではなかったとしても決して良い気持ちにはなれません。

人間は言葉一つで、嬉しい気持ちや悲しい気持ちにもなれます。そしてどんな気持ちになるかは、人それぞれです。だからその人の価値を一言で決めつけるような言葉の使い方を私はしません。きつと世界中の人々が言葉の使い方の大切さに気づけば、もつと世界は幸せになれるはずです。その一歩として、まずは自分の言葉の使い方を振り返ってみてください。それは、相手が幸せになれる言葉の使い方でしたか。

■ 人権尊重親子標語(小学校低学年)

最優秀賞

さりげない やさしさ はげまし よいなかま

下仁田小学校 2年 神戸 もも

熱中症を予防しましょう

まだ梅雨はあけませんが、晴れた日はもう夏の暑さですね。気温・湿度の高い日は、屋外だけでなく室内でも要注意。重症の場合は命に関わることもあります。「自分は大丈夫。」という油断は禁物です。

暑さを避ける

室内では・・・

⇒扇風機やエアコンで温度を調整（節電を気にして無理に暑さを我慢しない）

⇒遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用

⇒室温をこまめに確認（室温が28度になったら注意）

外出時には・・・

⇒日傘や帽子の着用

⇒日陰の利用、こまめな休息

⇒天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

からだに熱がこもるのを避けるために

⇒通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する

⇒保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

こまめに水分を補給する

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液※などを補給する。

※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの

症状と対応

早めの対応が大事です。ご自分の体調の変化に気を付けましょう。

【軽度：注意】めまい、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪いなど

→ 涼しい場所へ移動し、体を冷やして水分・塩分をとる。体温が高いようなら受診

【中度：危険】頭痛、吐き気、おう吐、からだのだるさなど

→ 急いで受診

【重度：重症】ふらふらする、立てない、意識がない、呼吸が速くなる、手足が動かない

→ 救急車を呼ぶ

問合せ先 保健環境課 保健予防係（保健センター） ☎82-5490

第2回青少年健全育成大会&子ども向け人気アニメ映画上映会開催のご案内

町民の青少年健全育成に対する意識の一層の高揚を図り、家庭・学校・地域が一体となった町民総ぐるみの青少年健全育成運動を推進するため、育成大会を実施します。

下仁田町における青少年にかかわる表彰やアトラクション等を実施し、青少年の前向きに生きる姿勢と青少年の健全育成に関わる大人たちを称賛します。

また、「家庭の日」の一環として子ども向け人気アニメ映画を上映します。映画を鑑賞するだけでも可能ですので、お気軽にご来場ください。

日時	7月23日（土） アトラクション（8：10～）、式典（9：00～） 映画上映（10：10～・13：00～） ※時間は予定です
場所	下仁田町文化ホール
内容	アトラクション（下中・下高吹奏楽等）、式典（青少年健全育成表彰等）、映画上映 ※内容は予定です
入場料無料、申込み不要、どなたでも自由に参加できます。	

※詳しくは掲示されるポスター・チラシなどをご覧ください。

問合せ先 教育課 生涯学習係 ☎82-2115